

出題趣旨・採点基準（小論文）配点 200 点

小論文試験は、日本人の法意識と訴訟嫌いに関する文章を読解して長文の作成を求めるものである。問1、問2に共通して、(1)日本語の表現力を問うているほか、内容的に、問1では、(2)文章を正確に理解し、(3)著者が主張する内容についてその意味内容を理解した上での確にまとめることができることを問い、問2では、(2)著者の主張を整理・検討し、(3)それを踏まえて自らの見解につき理由を挙げて論理的に提示することを問うている。以上によって、法科大学院での履修の前提として要求される論理的思考・判断力、理解・分析力及び表現力を備えているかを判定した。